

第4回検討委員会にて、アンケート結果の考察を行い、いただいたご意見やご質問への見解をまとめました。

新標準服 Q&A



Q1 制服は経済性と機能性が良いものにしてほしいです。

A1 《機能性》ブレザーについては、①伸縮性に優れている。②家庭用洗濯機で丸洗いができる。③男女兼用で着用できる。(右合わせ、左合わせを簡単に変更できる。)等の機能性があります。

《価格》令和6年度の制服の標準的な価格と新制服の予定価格を比較すると、2,000円程度安い価格設定となります。

・現男子制服(令和6年度) 51,700円～

上衣(洗濯可能タイプ) 35,500円～ ズボン13,300円～ ワイシャツ2,900円～

・現女子制服(令和6年度) 52,900円～

上衣29,500円～ スカート19,900円 ブラウス3,500円～

・新制服予定価格 49,400円～

男女共用ブレザー(エンブレム込み) 28,500円～ スラックス18,000円～ スカート19,000円

キュロット20,500円～ ワイシャツ2,900円～

Q2 制服を統一することで、どこの中学校に通っているのか分かりづらいので、所属の中学校が分かるようにしてほしいです。

A2 胸に着けるエンブレムで識別します。エンブレムは校章をモチーフに学校ごとのデザインになっています。遠目から見ても、学校色で識別できるように工夫します。

Q3 女子の制服にリボンを着けてほしいです。ワイシャツだと首元にネクタイがないと寂しいです。

A3 ネクタイ、リボンの価格が3,000円～5,000円のため、制服全体の価格が上がってしまいます。また、リボン、ネクタイを着けると、ワイシャツの第一ボタンを常時しめて生活することになり、生徒にとってはかなりのストレスになります。このような理由で、採用を見送りました。

Q4 夏服の紺色ポロシャツは女子の下着の透け感を考慮してのものと理解しましたが、清潔感や暑さの面はいかがでしょうか。

A4 経済的な面を考慮し、夏服はポロシャツかワイシャツを選べるようにします。ただし、ポロシャツ着用の場合は指定品のみでの着用となります。また、ご要望が多かったことから、ポロシャツは紺または白を選択できるようにして、清潔感と暑さに配慮します。さらに素材は違いますが、白であれば長袖も着用できます。指定品のポロシャツ素材には、次のような特徴があります。①伸縮性に優れている。②吸汗性、速乾性に優れている。③接触冷感、ひんやり感のある糸を使用している。④汗じみ、汗塩等は目立たない工夫をしてある。

*半袖ポロシャツ3,700円 長袖ポロシャツ4,200円

Q5 兄弟や知人からのお下がりを考えていました。経済的に余裕がない家庭も少なくない中で、なるべくお金がかからない方法を考えていただきたいです。

A5 新制服の導入は令和7年度入学生からとします。現在の制服については、令和7年度から令和12年度までの6年間をリユース期間とします。この間は、新制服への移行期間であり、冬服、夏服とも、現・新の制服が混在することになります。伊東市内では、現在でも市内業者がリユース事業を進めています。また、伊東市では中学校入学祝金として5万円(R5実績)が全家庭に贈られますので、ご活用ください。